

## 2023年度高校生日本・インドネシア友好エッセイコンテストの実施（表彰式）

2023年度の高校生による日本・インドネシア友好エッセイコンテストは、南スラウェシ州内外の約123の高校から合計854名が応募し、厳正な審査の結果10名の生徒が入賞者に選ばれ、2024年2月21日の天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、入賞者への表彰式が行われました。

入賞者には、南スラウェシ州知事金融部門専門スタッフ、在マカッサル領事事務所長、南スラウェシ州教育局高校課長、南スラウェシ元日本留学生協会会長、審査員、南スラウェシ高校日本語教師会会長から賞品が手渡されました。

審査員代表によると、今年提出されたエッセイの質が大幅に向上し、書かれたアイデアも興味深いものばかりだったため、入賞者を決定するためにより真剣に検討する時間を必要としたとの感想を述べました。

改めて入賞者の皆様にはお祝い申し上げます。また、エッセイコンテストに応募してくださった全ての生徒の皆さんにも感謝申し上げます。このコンテストを通じて、日本やインドネシアに関する視野が広がり、さらに、読むこと、書くことへの関心が高まることを期待しています。御協力いただきました南スラウェシ州教育局、南スラウェシ元日本留学生協会、南スラウェシ日本語教師会、メディア・パートナー、賞品を提供して下さった多くのスポンサーの方に改めて御礼申し上げます。



入賞者と関係者の集合写真



南スラウェシ州知事専門スタッフと在マカッサル領事事務所長によるトロフィーの授与



南スラウェシ州教育局高校指導部長によるトロフィーの授与



南スラウェシ州元日本留学生協会常任会長によるトロフィーの授与



審査員代表によるによるトロフィーの授与



審査員代表によるによるトロフィーの授与



南スラウェシ日本語教師会会長による  
トロフィーの授与



入賞者の同行者との集合写真



賞品スポンサーの代表者との集合写真